

2016年12月8日

さらなる高輝度化と高コントラスト化を実現した「4K e-shift 4 テクノロジー」搭載プロジェクターの新ラインアップ
4K/HDR 対応 D-ILA プロジェクター「DLA-X770R」「DLA-X570R」を発売

～HDR コンテンツを手軽に楽しめる HDR オートピクチャーモードを搭載～



株式会社JVCケンウッドは、JVCブランドより、当社独自の「D-ILA」デバイスを搭載した家庭用プロジェクターの新商品として、4K (3840×2160画素)/HDR対応D-ILAプロジェクター「DLA-X770R」「DLA-X570R」の2モデルを12月下旬に発売します。

本機は、さらなる高輝度化と高コントラスト化を実現し、高精細な4K映像を再現します。また、より手軽にHDRコンテンツの視聴を可能にするHDRオートピクチャーモードを新たに搭載。放送やストリーミング等で採用が予定されているHDRの新方式であるHybrid Log-Gamma(ハイブリッド・ログガンマ)にも対応し、HDRのダイナミックな映像を楽しめます。

品名	型名	本体カラー	希望小売価格(税抜き)	発売時期
D-ILA プロジェクター	DLA-X770R	B:ブラック	900,000 円	12 月下旬
	DLA-X570R	B:ブラック、W:ホワイト	700,000 円	



< 企画意図 >

当社が昨年発売した 4K 対応 D-ILA プロジェクター「DLA-X750R」「DLA-X550R」は、独自の「“e-shift”テクノロジー」を搭載し、高精細な 4K 解像度表示を実現するとともに、いち早く HDR コンテンツにも対応。高い映像表現力で高い評価を得てきました。

今回、当社が発売する「DLA-X770R」「DLA-X570R」は、映像表現力に磨きをかけ、さらなる高輝度化と高コントラスト化を実現するとともに、HDR コンテンツを簡単に視聴できる HDR オートピクチャーモードを追加。高輝度と広色域を生かし、従来のコンテンツはもちろん、普及が期待される HDR コンテンツの映像表現を忠実に再現します。さらに、今後採用が予想される放送用 HDR 規格である Hybrid Log-Gamma(ハイブリッド・ログガンマ)にも対応しています。

「DLA-X770R」は、高いコントラスト比と優れた色再現性を活かし、映画を中心としたコンテンツにこだわりの映像表現を求めるユーザーに向けたハイエンドモデル。ミドルレンジモデルの「DLA-X570R」は、ホワイトモデルもラインアップし、4K や HDR 等の最新コンテンツをリビングシアター等で、より手軽に楽しんでいただけるモデルです。

< 主な特長 >

1. 高輝度 1,900 lm^{*1}を実現し、より鮮明で迫力ある 4K 高画質映像

265W の高圧水銀ランプと高効率光学エンジンの組み合わせにより、高輝度 1,900 lm^{*1} を実現(従来モデル「DLA-X750R」は 1,800lm)。画素ギャップが狭く光の利用効率が高い「D-ILA」デバイスとの組み合わせにより、緻密で滑らか、かつパワフルな映像を実現。より鮮明で迫力ある 4K 高画質映像を楽しめます。

※1:「DLA-X770R」において。「DLA-X570R」は 1800lm。

2. ネイティブコントラスト130,000:1 & ダイナミックコントラスト1,300,000:1を実現^{*2}

独自の「D-ILA」デバイスと高出力ランプに対応したワイヤグリッド採用の光学エンジンにより、ネイティブコントラスト 130,000:1^{*2} を実現(従来モデル「DLA-X750R」は120,000:1)。また、入力映像を独自のアルゴリズムで解析し、黒レベルを自動制御する「インテリジェント・レンズ・アパーチャー」との組み合わせにより、ダイナミックコントラスト 1,300,000:1^{*2} を実現(従来モデル「DLA-X750R」は1,200,000:1)。より臨場感あふれる4K映像を実現します。

※2:「DLA-X770R」において。「DLA-X570R」はネイティブコントラスト40,000:1、ダイナミックコントラスト400,000:1。



*画像はイメージです

3. HDR コンテンツへの対応を拡充し、高画質でダイナミックな映像描写が可能

UHD ブルーレイに代表される HDR コンテンツは、SDR(スタンダードダイナミックレンジ)と比べてコンテンツ側の輝度レンジ拡張や 10bit 階調、広色域などにより、映像表示機器の性能がより一段と求められる仕様になっています。その仕様に応えるため、「D-ILA」プロジェクターは高いネイティブコントラストを最大限に生かし、高輝度と広色域にも対応することで、HDR コンテンツの映像表現を忠実に再現します。そのため、HDR10 信号が入力されると自動的に切り替わる^{*3}HDR オートピクチャーモードを新たに搭載し、より簡単に視聴いただくとともに、今後放送用として普及が見込まれる Hybrid Log-Gamma(ハイブリッド・ログガンマ)へもいち早く対応しています。



*画像はイメージです

※3:信号の種類によっては自動的に切り替わらない場合もあります

4. 18Gbps 4K 伝送、HDCP2.2 対応

最新のHDMI規格に対応。4K/60p 4:4:4や、4K/60p 4:2:2/36bit、4K/24p 4:4:4/36bitなど、18Gbpsの伝送帯域に対応したフルスペックの4K映像入力が可能です。色鮮やかな色調表現とより豊かな階調表現を実現します。また、動画配信サービスやUHDブルーレイ等の著作権保護コンテンツの再生を可能にするHDCP2.2にも対応しています。

5. 当社独自の「4K e-shift 4 テクノロジー」を搭載

独自の「“e-shift”テクノロジー」は、1画素を斜めに0.5画素シフトすることで解像度を倍増して4K映像を実現する当社独自の高解像度表示技術です。高出力ランプに最適化した光学エンジンと高速LSIの採用により、4K60p 4:4:4信号などフルスペックの4K映像入力が可能です。



6. 進化した「Multiple Pixel Control (マルチプルピクセルコントロール)」を搭載

独自の高画質映像処理技術「Multiple Pixel Control」を搭載。当社「D-ILA」プロジェクターのフラッグシップモデル「DLA-Z1」で採用した新解析アルゴリズムを本機でも採用し、4K映像はもちろん、フル HD 映像もより高精細な4K映像に変換し、きめ細やかな4K映像で表現します。従来のバンド処理と比べ、より高帯域に重点を置いて画像検出を行うことで、精細感とボケ感を両立し、4K解像度ならではのリアリティを実現します。

7. ゲーム等に最適な低遅延モードを新搭載

PC 信号やゲームなどの表示遅延を低減し、すばやい操作への応答性能を高めた「低遅延モード」を搭載。ゲームなども快適に楽しめます。



*画像はイメージです

< その他の特長 >

1. 「THX3D ディスプレイ規格認証」を取得(「DLA-X770R」)



2. 滑らかな動きを再現する優れた動画処理技術

4K60P 4:4:4 にも対応した動画補間技術「Clear Motion Drive」と映像に応じて「D-ILA」デバイスの駆動を最適に制御する「Motion Enhance」の2つの動画処理技術を搭載。

3. 当社独自の“Real Color Imaging Technology”により、オリジナル映像に忠実な“フィルム画質”を実現(「DLA-X770R」)

4. 6軸調整のカラーマネージメントを搭載

5. 設置条件などで変わる画質を最適化する「オートキャリブレーション機能」*4を搭載

※4:「オートキャリブレーション機能」を使用するには、市販の光学センサーと専用ソフトウェア、PC、LAN ケーブルが必要です。

6. スクリーン特性によって生じる色のアンバランスを補正する「スクリーン補正モード」に新たなスクリーンを追加

7. 1/16画素単位での微妙な調整が可能な「ピクセルアジャスト機能」を2メモリー用意

< 主な仕様 >

型名	「DLA-X770R」		「DLA-X570R」	
表示デバイス	0.7型 D-ILA デバイス(1,920×1,080)×3			
e-shift 4 テクノロジー	○			
表示解像度	3840×2160 (3D再生時は1,920×1,080)			
レンズ	2倍電動ズーム・フォーカスレンズ f = 21.4-42.8mm / F3.2-4			
レンズシフト	上下±80%、左右±34%(電動)			
レンズカバー	○		-	
投写サイズ	60型 ~ 200型			
光源	NSH 265W			
明るさ	1900lm		1800lm	
コントラスト(最大)	1,300,000:1		400,000:1	
コントラスト(ネイティブ)	130,000:1		40,000:1	
入力端子	HDMI	2 (3D/Deep Color/HDCP2.2)		
出力端子	トリガー	1 (ミニジャック、DC12V/100mA)		
	3Dシンクロ	1 (Mini-Din 3pin)		
制御端子	RS-232C	1 (Dsub-9pin)		
	LAN	1 (RJ45)		
ビデオ入力信号	デジタル	480p、576p、720p 60/50、1080i 60/50、1080p 60/50/24、3840×2160p 60/50/30/25/24、4096×2160p*5 60/50/30/25/24		
PC入力信号	デジタル(HDMI)	VGA/SVGA/XGA/WXGA/WXGA+/SXGA/WSXGA+		
3D信号	フレームパッキング	720p 60/50、1080p 24		
	サイドバイサイド	720p 60/50、1080p 60/50/24、1080i 60/50		
	トップ&ボトム	720p 60/50、1080p 24		
消費電力	380W (通常待機時:1.5W エコモード待機時:0.4W)			
電源	AC 100V、50/60Hz			
ファンノイズ	21dB (ランプモード 低モード時)			
外形寸法	(横幅)455mm × (高さ)179mm × (奥行き)472mm			
質量	15.6kg		15.4kg	

※5: 4096 x 2160p 入力時、3840 以上の情報については、左右均等に非表示となります。

< オプション品 >

品名	型名	希望小売価格(税抜き)
3Dメガネ(RF方式)	PK-AG3	¥15,000
3Dシンクロエミッター(RF方式、「PK-AG3」専用)	PK-EM2	¥10,000
交換用ランプ	PK-L2615U	¥47,000

< 商標について >

- ・「D-ILA」「4K e-shift」「e-shift」「HDR/High Dynamic Range(ロゴ)」は株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。
- ・THX 及び THX ロゴは、いくつかの法域で登録可能な THX 社の登録商標です。
- ・HDMI (High-Definition Multimedia Interface)と HDMI ロゴは、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<「DLA-X770R」>



<「DLA-X570R」ブラック>



<「DLA-X570R」ホワイト>

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション統括部 広報・IR・SR 部
 TEL : 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

【お客様窓口】 JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター
 TEL : 0120-2727-87(固定電話からはフリーダイヤル) /
 0570-010-114(携帯・PHS からはナビダイヤル) / 045-450-8950(一部 IP 電話)

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

JVCKENWOOD
creates excitement & peace of mind

※ 株式会社JVCケンウッド、日本ビクター株式会社、株式会社ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス株式会社の4社は2011年10月1日をもって合併し、株式会社JVCケンウッドとなりました。

www.jvckenwood.com